

こんにちは！リハビリ部、事務職の竹野です。2015年4月に脳出血を起こし、半身不随と失語症になりまして、日扇会の通所リハビリに通い懸命に訓練していました。医療に関しては素人ですが、いろいろと発言していきたいと思いますので、宜しくお願いいたします。



りようしゃさま

利用者様インタビュー

S様（女性）お喋り好きのSさんと語り合いました。それではお楽しみください。



まずは何で日扇会に通っていらっしゃるのですか？

私の両親が日扇会で看取ってもらったんです。今の理事長さんに看取って頂いて...昭和50年ですね。それで母が昭和56年に看取ってもらって、だからここがいいっていうのも分かっていました。そんな縁で絶対お世話になるならここって決めていたの。子供が夜中にお腹痛くなっちゃって他の病院は全部断られたんだけど、日扇会だけは見て下さって。夜中に来たらちゃんと明かりも点けて暖かくして、白衣も着て待ってて下さって、当たり前かも知れないけど感激しちゃった。



それでここに来ようと思った訳ですね。

そう、私はお世話になれるような病気だったら看取ってもらいたいの、ここの病院で(笑)だから、ここに来れるような資格が出来たからすごく嬉しいんです。



えっ、どういう事なんですか？

見てると元気そうでしょ？でも足がたためないんです。正座はもちろん、しゃがめない。整形で病名もついてるんです。歩くのも真っ直ぐ歩けないで斜めに行っちゃうのよね。ただ整形の先生は別にしゃがまなくても椅子に座っていればいいって言うのよ。ただ猫がいるからしゃがめないと困るのよ。トイレのお掃除にしても餌をやるにしてもね。だからリハビリに通っているんです。



えっ！猫を飼っていらっしゃるのですか？



7匹います。それも台所に出入口を作って外と家の中を行き来できるようにしているんです。だからハクビシンは入ってくるし、タヌキは入ってくるしで(笑)

 自由奔放なんですね。

もう亡くなってしまったんですけど今までいた子なんて23歳まで生きていましたから。

タヌキ



ハクビシン




 半分野良猫みたいじゃないですか。それで20年以上も生きるって凄いです。

そうなの。考えてみたら凄いわよね。猫を飼う前は文鳥を2羽放し飼いで飼ってたの。その文鳥は14年生きたんですよ。動物は全部好きです。でもゴキブリがこめかみに止まったのは気持ち悪かったわ…可哀そうだけど。

 じゃあ猫を飼うことが趣味というか人生最大の喜びみたいなものですね。それでは最後に目標は何ですか？

長生きするなら出来れば元気でいたいです。足がしっかりして、行きたい所に行きたいな。目的なしに電車とかバスとかに乗って気ままに終点まで行ってみたい。

 Sさんはなんかこう、自分に正直なんだなあと思う。じゃないとゴキブリが可哀そうなんて絶対言わない(笑)日扇会にお世話になりたいっていうのも自分のことじゃないけど凄く嬉しいです！

ざつがく 雑学うんちく学

「イカ🐙」じゃないよ「タコ🐙」だよ❤️



一般的に遊ばれる「^{あそ}凧上げ」ですが、なぜ「^{たこあ}タコ」なのでしょう。中国から伝来した当初は「^{でんらい}紙鳶」といって鳥の形かたちをしていました。これを改良し、^{かいりょう}関西ではイカの形かたちのものを飛ばしていたので「イカのぼり」といいました。これが江戸で大流行し、^{えど}大名屋敷の敷地内への墜落たふさ事故が多発したため、1655年に幕府は「イカのぼりじこ禁止令たはつ」を出します。それでも江戸っ子たちは「これはイカではなくタコです」と言い張いって遊あそび続つづけ、「タコ」が定着ていちゃくしたんだって。でもそれって屁理屈へりくつだよね…。